

日本学術会議地球惑星科学委員会 IUGG 分科会（第 24 期第 5 回）議事録

日時：2020 年 9 月 9 日 13：00～13：45

会場：オンラインミーティング（Zoom@防災科研）

出席者：東久美子、橋本学、古屋正人、中村卓司、辻村真貴、小池俊雄、山形俊男、中島映至、佐竹健治、中田節也

欠席：中村尚

議事次第

1. 次期 IUGG 分科会への申し送り事項
2. 次期 IUGG 分科会の立ち上げ体制
3. その他

議事 1. 次期 IUGG 分科会への申し送り事項

- ・ 中田委員長から第 24 期の委員会の活動と実績について、資料 5-1（学術会議への提出資料）に基づいて説明があった。
- ・ 委員長および委員から、各小委員会の状況について報告があり、分科会の活動について議論した。
- ・ 第 25 期の分科会への申し送り事項は以下の通り。
 - (1) 2023 年の IUGG 総会へ向けて、IUGG および各アソシエーションの役員を日本から送り込むように努力する。また、IUGG 総会での若手科学者賞にも日本から受賞者ができるように、各小委員会（学会）へ推薦を依頼する。
 - (2) 25 期の間に 1 回は IUGG 分科会としてシンポジウム（気候変動・災害などをテーマに）を JpGU などで開催する。他のアソシエーションや小委員会の活動を知るにも良い機会となる。
 - (3) IUGG ではアソシエーション間の合同会議が開かれているので、当分科会でも小委員会（学会）をまたぐセッションやシンポジウムを提案するのよい
 - (4) 代表派遣の推薦順位は以下の通り。

IAGA -> IACS -> IAPSO -> IASPEI -> IAG -> IAMAS -> IAVCEI -> IAHS

議事 2 次期 IUGG 分科会の立ち上げ体制

- ・ 中田委員長から、今期の立ち上げ時の記録を基に、次期（25 期）の立ち上げ手順について説明があった
- ・ 分科会および各小委員会の立ち上げ世話人について以下の通りに決定した。
- ・ IUGG 分科会 中田
- ・ IACS 東、IAG 橋本、IAGA 中村卓(委員長予定)、IAHS 辻村(小池サポート)、
- ・ IAMAS 中村尚、IAPSO 山形(日比谷委員長予定)、IASPEI 久家(委員長予定)、IAVCEI 中田

- ・ 委員長から、各小委員会の世話人へ以下の要請があった。
 遅くとも 10 月初旬までに中田宛 (nakada@bosai.go.jp) にメールで以下の情報を通知
 (1) 小委員会を担当する分科会委員候補者 (会員あるいは連携会員) の名前、(2) 所属 (複数可)、(3) 役職、(4) 連絡先 (郵便番号・住所、メールアドレス+電話)、(5) 担当小委員会名、(6) 会員種 (会員 / 連携会員)
 現分科会委員以外の場合は必ずご本人の了解を取ること。現分科会委員が引き続きご担当する場合であっても、間違いや修正漏れを防ぐために、改めて提出する。
 (注意)
- ・ 非会員であっても、各アソシエーションで国際的な要職を務めているなどの IUGG 分科会に不可欠の理由があれば、各分科会で 1、2 名の特任連携会員が認められる場合がある (申請は IUGG 分科会の設置後)。
- ・ また、小委員会の委員長は分科会委員でなくても良いが、その場合、構成員に IUGG 分科会委員となる会員か連携会員を含むこと。
 (重要)
- ・ 各小委員会の世話人は設置理由と構成委員名簿の提出を IUGG 分科会設置承認後すぐに提出が求められるので、早めに準備しておくこと。その際、設置時の定員数は変えられないので多めに設定するのが良い (日本学術会議の web サイトにある第 24 期の分科会や各小委員会の設置提案書および、構成員名簿を参照)。
- ・ なお、次期の分科会の委員長と幹事については、次期分科会委員候補者の中から、初回の分科会で決定することになる。

議事 3 その他

特になし

(資料)

資料 5-1: IUGG 分科会 : 次期への申し送り

参考資料 1: 第 23 期 4 回目議事録抜粋

参考資料 2 : IAMAS 小委員会の 25 期への申し送り事項 (画面表示のみ)

資料 5-2: 次期体制の立ち上げ準備